



中尾利香 (自民公明クラブ)

手話通訳者や手話奉仕員を確保するための取組は

養成講座を実施し 資格取得を後押しする取組を検討

への理解が広まっていると考えています。

議員 手話の通訳者、奉仕員等の確保、養成、支援のための取組は、
健康福祉部長 手話奉仕員養成講座を実施し、今年度14名が修了しています。引き続き手話通訳者増員に向けて、資格取得を後押しするような取組を検討したいと考えています。

議員 市民文化センターの大ホール、生涯学習ホール以外の部屋の予約申請を3日前までに変更できないか。
教育部長 空きがある場合は、申請期限の短縮も可能と考えられるため、検討したいと考えています。

議員 今後の市と町内会の連携をどのように考えているか。
市長 市では地域課題の解決に向けた取組を進めており、今後も地域の活力を引き出せるように町内会や町内会連合会と連携を図りながら、市民との協働によるまちづくりを進めていきたいと考えています。

議員 小中学生への芸術文化鑑賞機会の提供に対して、どのように考えているか。
教育部長 児童生徒の豊かな情操を養うために、今後も体験的活動を一層充実させていきたいと考えています。



施設の有効活用のためにも申請期限の短縮を

健康福祉部長 広報に手話紹介コーナーの開設、講座の実施、市の記者会見への導入など、手話を目にする機会を増やす取組により、市民の手話や聴覚障害者

交流人口を増やすため 大学のキャンパスを開設する考えは

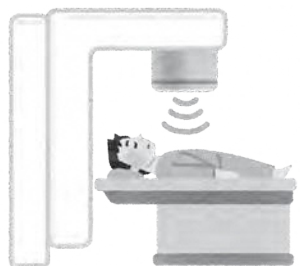
大学からの提案があれば 真摯に対応する



堰野端 展雄 (自民公明クラブ)

このできない地域資源であると捉えており、本市発展の一翼を担ってきたものと認識しています。
今後北里大学と連携、協力してまちづくりを進めながら、新たな大学からキャンパス等の開設の提案があれば、受入れのために真摯に対応していきたいと考えています。

議員 交流人口を増やすために、新たな大学のキャンパスを開設する考えは。
市長 地域教育、大学との連携による農業等々の地域課題解決の貢献など、北里大学のもたらす効果は大変大きく、人口減少対策やまちづくり政策に欠かす



がんは早期発見、早期治療が大切です

検診は不要不急の外出に当たらないとされていますので、関連団体と連携して健康診断や再検査の受診をしていただくよう周知していきたいと考えています。

議員 他市に比べ市役所の職員数が少なく、今後支障が出てくるのではないかと心配になるが、市の考えは。
総務部長 ここ数年業務内容が増加かつ多岐にわたり、これ以上の削減は相当困難な状況になっていると考えています。さらに、平成31年4月から働き方改革関連法が順次施行され、これまでの働き方を見直す必要もあるため、職員の労働時間や健康管理等を行いながら、職員数の増加も視野に入れ、適正な定員管理に努めていきたいと考えています。

議員 コロナ禍におけるがんの発見状況は。
病院事業管理者 2020年当院では、前年と比較して約4・1%減少しています。がん